

第 2 回奈良地方労働審議会
最低工賃専門部会
議事要旨

開 催 日 時	令和 6 年 6 月 1 8 日（火曜日） 午後 1 時 3 0 分 ～ 午後 2 時 1 2 分		
出 席 状 況	公益を代表する委員	出席 3名	定数 3名
	労働者を代表する委員	出席 3名	定数 3名
	使用者を代表する委員	出席 3名	定数 3名
主 要 議 題	靴下製造業最低工賃の審議（改正審議）について		
議 事 要 旨	<p>1. 事務局より「委託者、家内労働者からの追加意見聴取結果」について説明が行われた。</p> <p>2. 事務局より「最低工賃引上額にかかる考え方」についての説明が行われた。</p> <p>3. 最低工賃改正審議（個別審議）が行われ、委託者代表、家内労働者代表より以下の主張があった。</p> <p>（家内労働者代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物価指数の上昇及び針目数 1 本当たりの工賃額に着目した「最低工賃引上額にかかる考え方」については基本的に賛成である。 ・一方、すべての作業内容において引き上げとはなっていないが、3年後（の改正審議）につながるような結果を得たいと考えている。 ・「リンクングミシンによるかがり 針目数 2 2 0 本以上」については現状維持ではなく、1 円の引き上げを求めたい。 <p>（委託者代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物価指数の上昇及び針目数 1 本当たりの工賃額に着目した「最低工賃引上額にかかる考え方」については賛成である。 ・「リンクングミシンによるかがり 針目数 2 2 0 本以上」について 1 円引き上げの 2 3 0 円とした場合、（奈良県靴下製造業家内労働実態調査における）最安値と同額であることから、受け入れることとしたい。 <p>4. 以上を受け、公益案が示され、採決が行われた結果、全委員が賛成であった。</p> <p>その後、部会報告書案、審議会答申案が全委員により了承された。</p>		